

ち
ば
だ
い
ぷ
れ
す

特集

CAMPUS LIFE 2015

千葉大生の1日と課外活動レポート



特集
羽ばたく
グローバル
人材 

新企画

New Research Leaders

千葉大学が誇る若手研究者を紹介する新企画がスタート!

vol. **32**
2015 JUNE

羽ばたく グローバル 人材

海外留学を経験した先輩に聞く

平成27年春に千葉大学を巣立ったOBOGに、在学中に学んだ国際日本学や、実際に体験した留学やインターンシップについてインタビューしました。将来のグローバル人材を目指して活躍する先輩たちの声をお届けします。



柔軟性と適応力で 途上国の農業支援に貢献したい 永澤 拓也 さん

留学へのアドバイス!
千葉大学の留学生課は親身になってくれるので、迷ったら相談をしてみましょう。



高 校の頃から留学に興味がありましたが、食料資源経済学科で学んだことを活かすため、大学2年のときにタイのカセサート大学農学部にて1年間の留学を行い、さらに大学3年のときには、経済産業省が主催するインターンシップ事業でバングラデシュでの就労も体験しました。タイ留学では、農村での生活体験や地域開発のインターンシップなどを通して視野が広がり、途上国と関わられるような仕事をしたいという将来の夢が固まっていきました。

その頃から海外の大学院で農村開発をじっくり学びたいという希望があり、英語を母国語とする学生と交流してみたいという考えから、日米学生会議に参加しようと思いました。この会議は、1934年の発足以来、毎年開催される学生の国際会議で、私はその中の環境問題に関する分科会で、日米の学生とディスカッションをしました。

タイ留学や日米学生会議で感じたのは、世界にはいろいろな価値観があるということ。だからこそ柔軟性や適応力が必要で、自分の意見を積極的に表明することが大事なのだと実感しました。



▲日米学生会議。日本の学生代表として参加。環境問題などについてディスカッションを行った



▼タイ交換留学では、農村での生活を体験



留学へのアドバイス!
時間がある学生のうちに留学して、海外生活をぜひ体験してください。



私 は在学中、学部2年のときにアメリカ、3年のときにカナダと、1か月ずつ2度の短期留学をしました。国際日本学では、海外留学科目が複数用意されており、海外留学することにより単位が認定されます。私の場合は2度の短期留学で合計8単位を取得しました。



◀伊波さんが企画に携ったフェアウェルパーティー(アメリカ留学時)



▼カナダ留学時の様子

私にとって大きな成長になったのは、最初のアメリカ留学のときに、30名ほどの留学メンバーの女子のリーダー役になったことです。留学終了時のフェアウェルパーティーでは「ジャパンナイト」を企画し、おはじきやあやとりといった日本の伝統的な遊びを現地の大学生に紹介しました。

留学先の人たちは日本の文化や習慣について強く興味を持っていて、源氏物語のような古典や最新のアニメーションへの関心が高かったほか、日本では普段どんな食事をしているかといったことについても聞かれたのが印象的でした。その際に感じたのは、国際交流では伝えようとする気持ちを持つことが大事だということです。その考えは、現在、ホテルで外国人のお客様の接客をするうえでも活かしています。

留学先の人たちは日本の文化や習慣について強く興味を持っていて、源氏物語のような古典や最新のアニメーションへの関心が高かったほか、日本では普段どんな食事をしているかといったことについても聞かれたのが印象的でした。その際に感じたのは、国際交流では伝えようとする気持ちを持つことが大事だということです。その考えは、現在、ホテルで外国人のお客様の接客をするうえでも活かしています。

専門分野を身につけた先に、 世界の舞台が見えてきます

藤原 和典 さん

高 ローカル人材育成プログラムの国際日本学の一環として、グローバルインターンシップでの就労体験や短期留学といった経験を積みました。

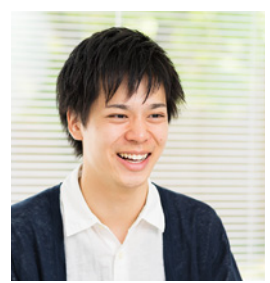
私の場合は、省エネ住宅を競う国際学生コンペ「ソーラー・デカスロン」フランス大会への参加を短期留学に認めていただきました。前回のスペイン大会(2012年)から引き続き今回も学生最年少としてチームに加わり、日本語で作成した提出資料を英訳したり、現地では一般の方向けにプレゼンテーションを行ったりしました。

そんな中で実感したのは、同じ分野を学んでいる学生が世界中にいて、自分ももっとこの専門分野を深めていきたいということです。私は「グローバル人材」とは何でもできるスーパーマンのような人を想像していたのですが、学んでいる分野を突き詰めていくことで、希望さえすればそれを活かす形で誰もがグローバルの舞台に立てるといった考えに変わってきました。

在学生の皆さんも、国際日本学を修了することや留学をすることといった小さな目標を達成しながら、その奥にある、なりたい自分や希望のキャリアに向かってほしいと思います。



国際交流で必要なのは 伝えようという気持ちを持つこと 伊波 美の里 さん



留学へのアドバイス!
留学前にきちんと準備し、何とかかなと思って留学に行くと思像以上の経験を得ることが出来ます。

高 藤原和典(ふじわら・かずのり)
平成27年3月、工学部建築学科を卒業。同年4月から東京大学大学院の新領域創成科学研究科に進み、社会文化環境学を専攻。環境学の観点から建築を考える研究を行っている。



▲「ソーラー・デカスロン2014」にて、外国人の来場者に日本のソーラーハウスについての説明を行う

CAMPUS LIFE 2015

千葉大生の1日と課外活動レポート

千葉大学のキャンパスライフを紹介します！
学部を越えた交流を楽しめるサークルや部活動。
そして、西千葉、亥鼻、松戸の3つのキャンパスで過ごす学生の1日をレポートします。

課外活動レポート

体育会剣道部

私たち体育会剣道部は部長の久下先生を始め、多くのOBの方々のご指導のもと週5回の稽古に励んでいます。一昨年から昨年度の前期にかけては道場の改修工事により、腰を落ち着けての練習が困難な状況でした。しかし、外部の施設を利用しながらも、毎回の稽古を実のあるものにと心がけた結果として、昨秋には、部員一同の目標であった全日本学生剣道優勝大会への出場を果たすことができました。中心であった4年生が引退してからは、道場に並ぶ防具の数に人数不足を実感していましたが、今春新たな仲間が部活に加わり、さらに活気ある充実した活動ができるかと期待しています。現在は男子18名女子4名の計22名で活動しています。先輩方が築き上げてきた千葉大剣道部の名に恥じぬよう、諸大会で好成績を収められるよう精進する所存です。応援のほどよろしくお祈りいたします。



吹奏楽団



千葉大学吹奏楽団は西千葉キャンパスを中心に活動する吹奏楽サークルです。団員には千葉大生をはじめ、他大学の学生も在籍しており、吹奏楽を楽しむことを目指して活動しています。活動内容としては、演奏会や吹奏楽コンクールに向けた練習が中心となります。夏と秋には西千葉駅前でのコンサート、8月末にはサマーコンサート、11月には千葉大祭への参加、12月には定期演奏会を予定しています。その他にも地元幼稚園での演奏やお祭りへの参加など、地域に密着した活動にも積極的に取り組んでいます。今年7月9日に西千葉駅前でのコンサートを開催。毎年夏にぴったりの楽しいプログラムを用意していますので、学校、会社帰りにぜひお立ち寄りください。皆さまと音楽を楽しむことを団員一同心待ちにしています。

茶道部



私たち千葉大学茶道部は、裏千家の先生をお招きしてお稽古をしています。月曜日、火曜日のうちの月3回、千葉大学の学生会館3階の和室にて活動しています。現在、部員は30名程度在籍しています。初夏に海浜幕張の松籟亭で濃茶席・薄茶席を設けたお茶会を、秋には千葉大祭で薄茶の立礼席・広間席を設けたお茶会を催します。普段のお稽古の成果を披露する茶道部の大きなイベントです。お稽古の時は綺麗なお点前ができるように真剣に取り組んでいますが、コンパや合宿などサークルとしての活動も楽しく行うことができるメリハリのある部活です。

たいてい 跆拳道部

千葉大学跆拳道部は2012年に活動をはじめ、今年創部4年目を迎えました。現在、現世界チャンピオンである中野哲爾先生を監督にお迎えし、47名の部員で活動しています。「跆拳道」とは、空手のような突きや蹴りに加えて、体を倒したり、宙返りのようなアクロバティックな動きも行う日本生まれの武道です。まだ日が浅いですが、今年5月に行われた東京七大学跆拳道部定期戦では総合優勝するなど、めきめきと頭角を現しています。10月に行われる全国大会優勝を目標に稽古に励んでいますので、応援のほどよろしくお祈りいたします。



モダンダンス部



モダンダンスってどんなものかご存知ですか？あまり聞きなれない言葉かもしれませんが、振り付けはもちろんのこと照明や音響、衣装、映像など様々なものを駆使して、自らの思いや考えを表現するというものです。動きに型はありません。初心者もプロも体の硬い人も柔らかい人も、踊ればみなダンサーです。さて、このように言葉では足りない思いを表現するために日々練習を重ねている私たちですが、主に千葉大祭公演や自主公演など、発表の場を年に数回設けています。試行錯誤を繰り返しながら創り上げた作品から、何かしらの思いを感じ取って頂くことが私たちの幸せです。ぜひ機会がありましたらご覧ください。これからもモダンダンス部をよろしくお祈りいたします。

Lips (チアリーディング)

Lipsは西千葉キャンパス唯一のチアリーディングサークルです。2006年にサークルが結成され、今年で10年目となりました。チアリーディングということで、私たちは、スタッツという技とダンス、ボン文字やみんなて脚を上げたりなどの構成を組み合わせたパフォーマンスをしています。主な活動は部活やサークルの応援、外部での公演と、大学祭・新歓での公演です。年々活動範囲も広がり、昨年度は外部からたくさんの公演依頼をいただきました。少しでも多くの方々に「元気・勇気・笑顔」をお届けしたいという思いで、日々練習に励んでいます。次の千葉大学での公演は千葉大祭となります。そのときはぜひ、足を運んでください！ We are cheerleaders. Make you happy!



1日のスケジュール

- 6:00 起床
- 7:00 アルバイト
- 10:30 講義
- 12:00 昼休み、ランチ
- 13:00 講義
- 16:30 部活 (テニス)
- 18:30 帰宅
- 21:00 勉強
- 1:00 就寝



林崎 悠介 さん

看護学部 看護学科 3年 / 岩手県立花巻北高等学校 出身

小学生の頃、入院した病院の男性看護師の方に優しくしてもらい、その人にあこがれて看護師を目指しているという林崎さん。千葉大学を選んだ理由は、国立大学で唯一の看護学部で、素晴らしい先生が大勢いるからとのこと。入学してみると、他学部の学生と交流を持つことができ、いろいろな考えを知り視野が広がったと言います。3年からは実習も増え、実際に患者さんと接することもあり、緊張しながらも充実した日々を過ごしています。

千葉大生の1日

亥鼻
キャンパス



桜並木を通過して通学

附属病院から続く桜並木が通学路です。桜が咲く季節はとてきれいですし、新緑の季節も清々しく感じられるお気に入りの場所でもあります。



看護に関わる
さまざまなことを学びます

写真の授業は「保健学演習」。学生同士で身体検査を行い、そのデータをもとに統計資料を作成します。また、亥鼻IPE (Interprofessional Education: 専門職連携教育) の講義では、チーム医療を意識して医学部、薬学部と合同で学びます。

放課後は軟式テニス部で活動

高校まではバスケットボールをしていましたが、看護学部の男子の先輩が所属していることもあり、軟式テニス部に入部。看護学部は男子学生の人数が少ない分、先輩後輩のつきあいが厚いです。



仲の良い友だちがたくさんできました

軟式テニス部に所属している友だちとは、同じ講義を受けることも多く、よく一緒に過ごしています。部活の後には一緒に食事をすることも多いです。



休憩時間は、
友だちとの会話を楽しむ

休憩時間は、教室やリフレッシュコーナーで友だちと話していることが多いです。話題はアルバイトや部活、最近の出来事を話しています。また、実習の前は更衣室で着替えます。



ナイチンゲール像の前で、ハイ、チーズ！

看護学部の入り口には卒業生から寄贈されたナイチンゲール像があります。普段あまり訪れることはありませんが、この日は友だちと一緒に記念撮影しました。

学内の情報を
掲示板でチェック

掲示板は学部や学年ごとに設置され、授業の日程や留学支援などの情報が掲示されているので、定期的にチェックしています。



大学生活ではサークルや部活動に入ることをお勧めします。学部の先輩だったり、いろいろな学部の人と知り合うことができ、勉強のことや学生生活のことを相談できたり、交友関係が広がります。特に、西千葉キャンパスで過ごすことが多い、2年時は友だちをつくりやすいです。また、入学当初は所属する学部の勉強に凝り固まらず、気軽にいろいろなことに興味を持って、吸収していくような心構えしていると良いと思います。

1日のスケジュール

- 7:30 起床
- 10:15 家を出発
- 10:30 講義
- 12:00 昼休み、ランチ
- 12:50 講義
- 17:00 アルバイト(カフェ)
- 21:30 帰宅
- 23:00 就寝

谷元 星奈 さん

法政経学部 法学科 2年 / 愛知県岡崎高等学校 出身

検察官にあこがれて法政経学部に進んだという谷元さんは、2014ミス千葉大学に選ばれたことなどがきっかけとなり、現在はアナウンサーを目指しているとか。入学後は、生協学生委員会の活動を通して多くの友だちができたそうです。英語が好きで留学も考えており、オーラルイングリッシュの授業にも力を入れているとのこと。休日は友だちと映画鑑賞やショッピングを楽しんだり、充実した日々を過ごしているようです。



千葉大生の1日

西千葉
キャンパス



生協学生委員会の
活動で友だちが増えました！

生協学生委員会 (UCC) は、組合員がより良い学生生活を送れるように活動をしている団体です。みんなで話し合っ、新入生のための学生生活オリエンテーションやファミリーツアー (入学準備説明会)、生協まつりなどを行っています。得意分野を活かして、お料理交流会も担当しています。

晴れた日の通学は
自転車で快適に

キャンパスの近くでひとり暮らしを満喫中。周辺は治安もよく、住みやすい環境です。天気の良い日は、お気に入りの自転車で通学しています。講義の時間が空いたときはいったん帰宅して、家事をしたり昼ご飯を作って食べたりすることもあります。



大教室で行われる
専門基礎科目の講義

日本が直面している経済現象を取り上げ、問題点を整理・分析する「入門基礎マクロ経済学」。景気や税金、少子高齢化問題など身近なテーマが扱われていて、社会科学系のことをまんべんなく学ぶための基礎が身につけられます。

※法政経学部は、平成26年4月に法政経学部を改組し、新しく誕生した複合学部です。法学、経済学、経営・会計系、政治学・政策学の4コース制で、それぞれ専門性を高めるとともに、コース間を横断的に学ぶことで社会科学の幅広い知識が得られます。



会話も楽しい
学食でのランチ

昼休みは、生協学生委員会の友だちと一緒に学食へ。学部はバラバラですが、みんなで集まれば会話が弾みます。いろいろな料理が少しずつ食べられるビュッフェが人気です。



基本は自炊。料理が大好きです！

栄養バランスも考えて、自炊をしています。サイトでレシピを検索したり、料理本を見たりして、新しいメニューにもチャレンジ中。得意料理はパスタやアクアパッツァなどで、写真をSNSにアップすることもあります。



自習もはかどる
附属図書館のラウンジ

附属図書館はとてきれいで、自宅よりも集中できるので、テスト前にはよく自習をします。特に眺めもよく、落ち着いて過ごせるのが1階の「ラウンジ」。休み時間は、学部棟のリフレッシュルームで友だちとおしゃべりすることも多いです。



西千葉キャンパスは緑が豊かで、附属図書館などの施設も素晴らしく、静かに集中して勉強できる環境が整っています。法政経学部では、経済や社会問題をテーマにした講義が多く、将来は報道関係の仕事に就きたいと考えているため、興味を持って学んでいます。サークルやアルバイトなどを通して、世界を広げていくこともできました。自分の努力や志次第で、学生生活を充実させることも、自分を成長させることもできるのが、千葉大学の魅力だと思います。

NEW RESEARCH LEADERS

素粒子の研究から
宇宙や生命の成り立ちを追う

千葉大学の若手研究者を紹介する「New Research Leaders」。

今回は、独自開発した超低密度シリカエアロゲルを用いた日本初のアストロバイオロジー宇宙実験「たんぼぼ計画」で注目を集める田端誠特任研究員にお話を伺いました。

宇宙の成り立ちにも

密接な関係がある素粒子物理学

私が専門とする研究分野は素粒子実験物理学といって、素粒子を高エネルギー



田端先生が開発した「シリカエアロゲル」。半透明状のもので後ろが透けて見える

で衝突させ、その性質や相互作用を調べるといいます。素粒子とは、物質を構成する基本的な粒子のことで、具体的には電子やクォークなどを指します。素粒子は宇宙の成り立ちにも密接な関係があり、実験によって素粒子の物理的な振る舞いを知ることは、銀河の誕生、さらには生命の成り立ちを解明することにもつながっていく可能性があります。

素粒子実験は、実験を始めるための準備に時間がかかります。実験に使う機器を独自に開発するため、10年単位のプロジェクトになりますし、ときには数百人がチームに参加することもあります。私を取り組もうとしている実験も、ようやくその準備が整いつつあり、本格的な実験を開始できる段階を迎えています。

独自開発のシリカエアロゲルが宇宙へ

通常、ある分野を専門にすると、その分野だけを研究することになりがちですが、私の場合、素粒子実験用に用いていたシリカエアロゲルが研究テーマを広げ

てくれました。それが、

日本で初めてのアストロバイオロジー宇宙実験となる「たんぼぼ計画」です。

シリカエアロゲルというのは、3次元の粒子構造を持つスポンジ状の物質で、宇宙ステーションの船外に設置することで、宇宙空間を飛び交っている物質を捕集することが出来ます。独自開発した超低密度シリカエアロゲルを使って、地球と宇宙との間で有機物や微生物の伝播があるの



田端 誠

(たばた・まこと)
2009年に千葉大学大学院自然科学研究科博士課程修了JAXA 招聘研究員を経て2014年から千葉大学大学院理学研究科特任研究員となる。



シリカエアロゲルの製作に使う超臨界乾燥装置。炭酸の超臨界相を利用する

かどうか、運用の終わった人工衛星やロケットの破片がどのような分布になっているのかといったことを、3年間かけて調べますが、すでに国際宇宙ステーションの「きぼう実験棟」への打ち上げが完了し、実験が始まっています。

千葉大学は、設備も研究者も揃っていて、研究しやすい環境だと思います。たんぼぼ計画が実現し、素粒子実験もスタートできる条件が整いつつあり、私自身、これからの研究に胸を躍らせています。

千葉大生の1日
松戸
キャンパス



中別府 里緒 さん

園芸学部 園芸学科 2年 / 鹿児島県立鶴丸高等学校 出身

子どもの頃から昆虫や果物が好きで、園芸学部を選択したという中別府さん。生協学生委員会とバスケットボールのサークル「JAM」に所属し、西千葉キャンパスで過ごした1年間ではいろいろな学部の人と友だちになれたと言います。松戸キャンパスの講義の中では、植物の病気の予防や対策を学ぶ「植物病理学」が好きで、柏の葉キャンパスでの実習も楽しいとか。現在は運転免許を取得するため、教習所にも通うなど、忙しく飛び回っています。

1日のスケジュール

- 7:00 起床
- 8:30 家を出発
- 8:50 講義
- 12:00 昼休み、ランチ
- 12:30 移動 (柏の葉キャンパスへ)
- 13:00 農場実習
- 16:30 移動 (西千葉キャンパスへ)
- 18:00 部会 (生協学生委員会)
- 21:00 帰宅
- 23:00 勉強
- 1:00 就寝



バスケットボールのサークルでは副会長に!

中学生の頃からバスケットボールを始め、現在は「JAM」というサークルに所属し、週1回、体育館や公園で練習をしています。年2回、千葉大内のサークル同士で試合を行う千葉大カップで、昨年は準優勝しました。副会長にもなったので、より活動を充実させていきたいです。



時間には余裕をもって自転車か徒歩で通学

松戸キャンパスから自転車で20分ほどのところで、ひとり暮らしをしています。徒歩だと35分くらいかかりますが、体力づくりを兼ねて歩くことも。食事にも気を使っていて、週に3回は自炊をしています。



お気に入りの場所は、学生ホール

学生ホールではひとりで自習することもあります。友だちと会話をしながら勉強できるのも魅力です。ホワイトボードが置いてあって自由に使用できます。



友だちとにぎやかにランチタイム

ランチは、クラスの友だちと学食で食べることが多いです。期間限定のメニューがあったり、料理のサイズが選べたりするのがうれしいところ。丼ものをよく食べます。



1日のうちにキャンパスを移動することも

実習のために柏の葉キャンパスに行ったり、体育の授業やサークル活動のために西千葉キャンパスに行ったりすることもしばしば。講義の空き時間をうまく使って移動します。

汗をかきながらの実習も体験

柏の葉キャンパスの環境健康フィールド科学センターで、田植えや稲刈りの農場実習を行うこともあります。実際に作業を行うことで、作物生産に対する理解を深めていきます。生産物をジャムや漬物にするなどの加工実習もあります。

1年の夏休みに短期留学を経験

セミナーの先生の引率でタイに留学しました。熱帯の植物を見たり、留学先の大学の講義を受けたり、世界遺産を観光したりと楽しい10日間でした。3年になったりと、100日間か半年間のプログラムに参加したいと考え、英語を猛勉強中です。



千葉大学にはさまざまな学部学科があり、素敵な先生がたくさんいます。他学部の講義を受けることもできるため、私は薬学部の講義を取ることで、とても視野が広がりました。サークル活動も盛んなので、積極的に参加すれば、いろいろな人と関わることができます。やりたいと思うことがあるなら、自分で決めつけたり選択肢を狭めたりしないことが大事。多くの人から話を聞いて、幅広い情報を得て、とにかくやってみるとよいと思います。

▶ 答えはページ下の「もっと知りたい千葉大学」へ

いのはな学生食堂が、生協食堂としてリニューアルオープン

INFORMATION



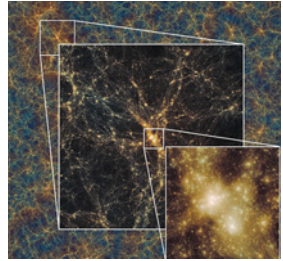
学生でにぎわう亥鼻生協食堂

5月11日、亥鼻地区福利厚生施設棟にあった「いのはな学生食堂」が、厨房施設等を一新し生協食堂としてリニューアルオープンしました。オープン3日間は毎日150名限定Sweet'sプレゼントもあり、2500名以上300名の利用でにぎわいました。人気はハッシュドビーフオムライス中

410円で、連日50食あまりの利用がありました。

スーパーコンピュータ「京」による、宇宙初期から現在にいたるダークマターシミュレーション

INNOVATION



現在の宇宙でのダークマター分布

千葉大学を含む5つの大学からなる研究グループは、スーパーコンピュータ「京」理学化学研究所や「アテライ(国立天文台)」を用いた、世界最大規模のダークマター(暗黒物質)宇宙の物質の大部分を占め、目には見えぬ重力のみはたらくの重力進化シミュレーションに成功しました。宇宙約138億年にわたるダークマターの分布やその進化を、従来よりも格段に良い精度で明らかにすることに成功し、銀河やブラックホールなどの天体の形成、進化過程、空間分布をより精密に探ることができるようになります。

「ふれあいの環、始動」



「ふれあいの環」5団体合同説明会の様子

4月上旬に、ふれあいの環5団体の1つである学生コミュニケーション支援団体ピア主催の履修相談会が開催されました。今年もたくさんの方々が履修相談会を利用し、大学生活のスタートを切る手助けとなりました。新入生はガイダンスで履修事項を受け取りますが、千葉大学では教養科目と専門科目で冊子が分かれており、一人で時間を組むことに不安を抱える新入生を、ふれあいの環はサポートをしています。また、4月中旬に4回ふれあいの環5団体の合同説明会が行われました。ふれあいの環5団体とは、学生と学生、学生と教職員が相互に交流することを促進して、大学全体がさらにより場所となるよう活動している団体です。履修相談会のように、5団体は普段はそれぞれに学生を支援する活動をしています。5団体全体と一般の学生・教職員が集まってボランティアを行う場合もあります。昨年9月には福島県南相馬市で東日本大震災の復興を支援するべく、ボランティア活動を行いました。

EVENT

千葉大学の公式WEBサイトをリニューアルしました

INFORMATION



千葉大学WEBサイト <http://www.chiba-u.ac.jp/>
Twitter https://twitter.com/Chiba_Univ_PR
Facebook <https://www.facebook.com/ChibaUnivPR>

4月1日、千葉大学では今後さらにグローバルへの取り組みや最先端の研究に関して発信力を強化するとともに、高校生に対して積極的に千葉大学の魅力を発信していくため、公式WEBサイトをリニューアルオープンしました。従来のシンプルなものから写真を多く取り入れたものにデザインを刷新し、千葉大学の魅力を感じられる特集を数多く掲載、わくわく感あふれるサイトに生まれ変わりました。

専門職連携教育センター「開設記念シンポジウム」開催

EVENT



シンポジストや基調講演者、IPERCの教員等

1月1日、看護学研究科に専門職連携教育センター(通称IPERC)が開設し、3月16日に三井ガーデンホテル千葉にて「開設記念シンポジウム」が行われました。当日は、徳久学長の挨拶の後、山本附属病院院長がシンポジストとして登壇しました。また、英国からHelena Low氏とElizabeth Anderson氏をお招きし、ご講演をいただきました。約140名の方にお越しいただき、大変盛会でした。

茶室型異文化体験スタジオ「千庵」 オープニングセレモニーを開催

INFORMATION



「千庵」オープニングセレモニーの様子

4月8日、茶室型異文化体験スタジオ「千庵」のオープニングセレモニーを開催しました。これは、グローバル千葉大学の新生(スーパーグローバル千葉大学創成支援事業)の一環として、グローバル人材育成において重要な日本文化の理解や留学生との交流を体験する場として整備されたもので、セレモニーでは、学長の挨拶と看板の除幕式の後、茶道部と留学生による茶会が開かれました。

セパタクロー部部員が国際大会に出場

AWARD



世界大会に出場した玉置大嗣さん

5月4日〜10日、数々の選手権で好成績を残しているセパタクロー部の園芸学部4年玉置大嗣さんが、タイでの国際大会に出場しました。部員の全員が大学から競技を始めており、「楽しくプレーすることを第一に、日々の練習に励んでいます。」

成績	競技種目
準優勝 (2014年)	全日本セパタクローオープン Men's Division
第3位	全日本セパタクロージュニア選手権
	キングスカップ (開催国タイ)
	日本チーム (レグ戦Division1) ※玉置さんが代表の1人として出場

次世代の種~ SEEDSのためのテクノロジーとイノベーションを育てる

千葉大学SEEDS基金

ご支援・ご協力をお願い
チャレンジを支え、人を育てる基金です。

千葉大学SEEDS基金の主な用途は、学生生活環境の整備、教育研究環境の整備、学生への奨学金の支援、国際交流事業の推進などです。

学生、若手研究者がより良いキャンパスライフを送れるよう、ご支援・ご協力をお願いいたします。

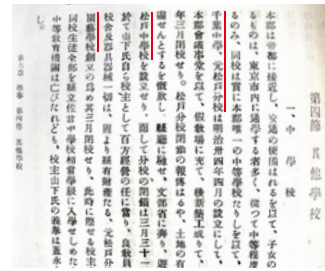


高機能な人工芝を導入した新サッカー・ラグビー場

ホームページから寄付の申し込みの手続きができます。
詳しくは <http://kikin-chiba-u.jp/>

松戸の校地の前身は、県立千葉中学校松戸分校(旧制)

もっと
知りたい
千葉大学



「千葉県東葛飾郡誌」(1923年)からの抜粋

県立千葉中学校松戸分校が1901年、松戸町に創立されました。しかし5年後に廃止となり、校地は私立松戸中学校に貸与されたものの、同校もすぐに閉校となります。跡地を有効活用するため、1909年に誕生したのが、千葉県立園芸専門学校(現園芸学部)でした。そのため、当初は元松戸中学校生を編入するための予科が設置されていました。「戸定が丘」の校地は、意外な経緯で現在に至っているのです。(国際教育センター 見城 梯治)

ネパール人留学生と千葉大学国際学生会が震災復興募金活動を実施

INFORMATION



西千葉キャンパス生協食堂前庭での募金活動の様子

4月25日に起きたネパール大地震の復興を支援するため、千葉大学のネパール人留学生と千葉大学国際学生会(CISG)の学生が連携し、募金活動を行いました。学内各所や近隣の飲食店にも募金箱設置の協力をいただき、学内外に広く呼び掛けられた結果、多くの義援金が集まり、そのすべては日本ネパール大使館に届けられました。参加した学生は「二日も早い復興を心から祈念している」と話していました。

柏の葉キャンパス「薬草園」が新しくなりました

INFORMATION



改修工事が完了した柏の葉キャンパス「薬草園」後方に見えるのが「柏の葉診療所」

市民の皆様から親しまれてきた薬草園が、4月にリニューアルオープンしました。メダカやカエルが泳ぐビオトープが設けられ、50種以上の薬草が植えられた薬草園は、植物を多面的に活用する教育研究拠点を目指して、柏の葉診療所長の勝野達郎准教授と環境健康フィールド科学センターの渡辺均准教授が中心となって計画されたものです。隣接する診療所の患者の皆様は、興味深く様子を眺めており、癒し効果も期待できそうです。

vol.32



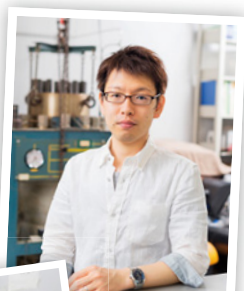
02



02



02



09



I N D E X



02 特集 羽ばたくグローバル人材
在学中から海外に飛び出して活躍した3人の先輩が登場!

04 特集 CAMPUS LIFE 2015 ①
☆課外活動レポート
ダンス、格闘技、茶道など6つの課外活動を紹介

06 特集 CAMPUS LIFE 2015 ②
☆千葉大生の1日
西千葉、亥鼻、松戸の3キャンパスの学生の1日に密着

09 NEW RESEARCH LEADERS
素粒子から宇宙を見るビッグサイエンスに挑む
千葉大学大学院 理学研究科 特任研究員
田端 誠さん

10 TOPICS / もっと知りたい千葉大学